

深化・進化する経済・経営の学び

ゼミ(演習)による少人数教育の取り組み例

経済学プログラム 道上ゼミ

現実の複雑な経済問題を幅広い視野で考え、分析する

地球規模の経済問題を読み解く力

経済学プログラムの道上ゼミでは、現実の様々な経済問題から学生が主体的に研究テーマを選び、複雑な経済問題を読み解く力を養います。グローバルな規模で考える広い視野、歴史を踏まえた深い考察、経済理論で培った鋭敏な分析力による研究成果を発表しています。

ゼミ生からの紹介

ロシア、日本、そして北東アジアの未来を考える

道上ゼミは、ロシアに関する学習を中心にしながらも、英語の勉強やプレゼン大会への参加など、ロシア以外にもやりたいことに積極的にチャレンジできるゼミでもあります。昨年は、新潟県で開催された北東アジアに関するプレゼン大会に参加し、優勝することができました。私たちは北東アジアに対して若者が持っているイメージについて国際アンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、若者主体の北東アジア万博で北東アジアを発展させるプロジェクト案を発表しました。準備学習作業はすごくヘビーな日々でしたが、最終的に優勝できた時は、今まで味わったことのない達成感を得ることができました。プレゼン資料の上手な作り方、国際交流への理解など数多くのことを学び、また大勢の人前で発表する経験など、様々な活動から社会で必要となるスキルと自信が付き、自分自身の成長を実感することができました。



経営学プログラム 岸ゼミ

研究の「問い」を深め、実践的に地域の経営を考える



ゼミの研究成果発表会での受賞



地域住民と協働して取り組む地域経営プロジェクト

実践的なフィールドワークで研究を深める！

経営学プログラムの岸ゼミでは、学生が主体的に研究テーマを見つけ、研究の「問い」を立て、その「問い」に実践的なフィールドワークをおこない答えを求める研究活動をしています。研究テーマは様々な新潟の誇る日本酒産業や繊維産業における伝統と革新について調査したり、阿賀野市出湯集落の活性化の方策を地元住民の方々と協働して考え実践したりする活動をおこなっています。

ゼミ生からの紹介

企業や地域と連携した活動から研究の「問い」に答える！

岸ゼミの最大の特徴はその主体性にあります。自らの研究テーマに関して自分たちで「問い」を設定し、その「問い」に答えるために先行研究を調べ、関連企業への訪問や現場への実地調査を自分たちで設計します。

岸ゼミでは現地調査を重要視しています。阿賀野市出湯集落の活性化プロジェクトでは、旅行代理店と提携した旅行プランの提案をはじめとして、企業や地域と連携した活動を通じて一般的なゼミでは得られない知識や経験を得ることが可能です。

経済科学部の新たな学びの挑戦

留学生・社会人との共修

令和2年度
開設

学際日本学プログラム

人文・社会科学の垣根を取りはらって考える、日本

留学生との共修による対話的な学び

学際日本学プログラムは、①人文・社会科学の垣根を取りはらい、②外国語を重視し、③留学生と「ともに学ぶ」ことで、東アジアからもういちど「日本」を考えなおす新しい挑戦です。

教員からのメッセージ

「学部の壁」、「国境の壁」を越えて

社会の様々な問題について学びたいのに、どうして経済と歴史では学部が違ふんだろう？ 文学やアニメの勉強をしたいけど、政治や経済のオンチになってしまうのは嫌だな…そんなふうに思ったことはありませんか？

「日本」をフィールドとする学際日本学は、そんなあなたの疑問にこたえるプログラムです。経済と歴史を学びながら日本を考える、映像論とジェンダー論とアートマネジメント論を組み合わせるなど、「学部の壁」を越えた学びに加え、留学生との「共修」をカリキュラムの核に取り入れることで、「国境の壁」をも越えて日本を学びます。壁を越える対話的な学びを通じて、新しい「日本学」を私たちと一緒に作っていきませんか？



令和2年度
開設

地域リーダープログラム

多様な学びの場で多様な人々と学ぶ



リアルな学びと社会人との共修

地域リーダープログラムは、経済学・経営学を中心にした専門知識に加え、社会人や上級生との世代を越えた実践的な共修により、社会で「リーダー」として活躍する人材養成を目指す新しい挑戦です。

教員からのメッセージ

知識を学び、経験で学ぶ

従来の学部での学修に幅を持たせるために新設しました。将来の抱負を綴った学生の作文の多くに、「地域・社会貢献を目指したい」と読めます。そのためには社会が求めていること、社会の現状、自分が希望する地域社会の特性を知る必要があります。ここでは、座学で学べない幅広い年代、各地の人々との関わり合いの中で自分を見つめ直し、社会に必要となる人材の育成を目指します。特に三年次以降、学生と社会人との「共修」を実践する活動がプログラムの中核となります。通常の演習と異なる学外学修を含む「課題演習」及び社会人と一緒に受講する「社会開放演習」は、他のプログラムにはない教育構成です。

経済科学部の誕生

4つのプログラムで実践する経済学・経営学を横に広げていく途、深めていく途



経済科学部で学べること

経済科学部長 山崎 剛志

大学に進むとき、学部を選ぶ必要があります。特定の学問に興味があつて学部を選ぶ場合もあると思います。受験科目の得意不得意で選ぶ人もいると思います。親や教師の勧めで決める場合もあると思います。あこがれの職業があつて、そのために学部を決めている人もいると思います。いずれの場合であっても学部で学ぶことを正確に理解して入学することはまずないと思います。私の場合、経済と歴史の関係に興味があり、経済史を勉強したいと思い経済学部に進むこととしました。しかし、入学後により興味を持った講義はやや数学的な経済理論に関するものでした。一国経済などの大きな経済を分析するマクロ経済学、大きな経済を構成する企業、家計などの小さい経済（活動）を分析するミクロ経済学などの近代経済学の理論に興味を持ち、近代経済学の経済理論を主として勉強するようになりました。私のように入学後に興味関心の中心が変わる場合もあると思います。

2020年4月に新潟大学経済科学部がスタートしました。それまでの経済学部では経済学科と経営学科に分かれ、入試も別でした。しかし、両学科で共通した部分も少なくありませんでした。新たにスタートした経済科学部は1学部1学科4プログラムです。入り口は一つとし、基礎的な勉強をしてから、経済学プログラムに進むか、経営学プログラムに進むかを選ぶようになりました。経済学プログラムでは近代経済学、社会経済学、経済史など幅広く経済について学ぶことができます。経営学プログラムでは経営学、会計学などを学ぶことができます。経済学、経営学プログラムを選ぶことで経済学あるいは経営学の理解を深めるだけでなく、グローバル化した社会について考えている人のための学際日本学プログラム、地域社会を考えている人のための地域リーダープログラムを選んで伝統的な経済学・経営学を広げて学ぶこともできます。経済科学部の学生はどのプログラムの科目も履修できますが、社会、経済に興味のある人であれば4つのプログラムの中から特に興味を持てるプログラムを見つけることができますと思います。広い意味で社会、経済に興味のある受験生を我々は歓迎致します。もちろん社会人にも門戸が開かれています。

教員紹介

経済学プログラム

石川 耕三 准教授 | 中田 豪 准教授
伊藤 伸幸 准教授 | 根岸 陸人 准教授
大森 拓磨 准教授 | 長谷川雪子 准教授
大屋 靖成 准教授 | 濱田 弘潤 准教授
笠原 哲也 准教授 | 藤田 憲 准教授
高宮 浩司 准教授 | 溝口 由己 教授
藤堂 史明 准教授 | 道上 真有 准教授
内藤 雅一 教授 | 山崎 剛志 教授

経営学プログラム

有元 知史 准教授 | 岸 保行 准教授
李 健泳 特任教授 | 木全 晃 教授
石塚千賀子 特任助教 | 小坂井 博 教授
伊藤 龍史 准教授 | 高橋 美保 助教
稲村 由美 准教授 | 張 文婷 講師
加井 久雄 准教授 | 藤巻 一男 教授

学際日本学プログラム

石田 美紀 教授 | 左近 幸村 准教授
稲吉 晃 教授 | 土屋 太祐 准教授
神田 豊隆 教授 | 番場 俊 教授
キム・ジュニアン 准教授 | 武藤秀太郎 准教授

地域リーダープログラム

岡村 浩 教授 | 鷲見 英司 准教授
駒形 千夏 助教 | 寺尾 仁 准教授
澤村 明 教授 | 中東 雅樹 准教授
穴戸 邦久 教授 | 渡辺 英雄 助手

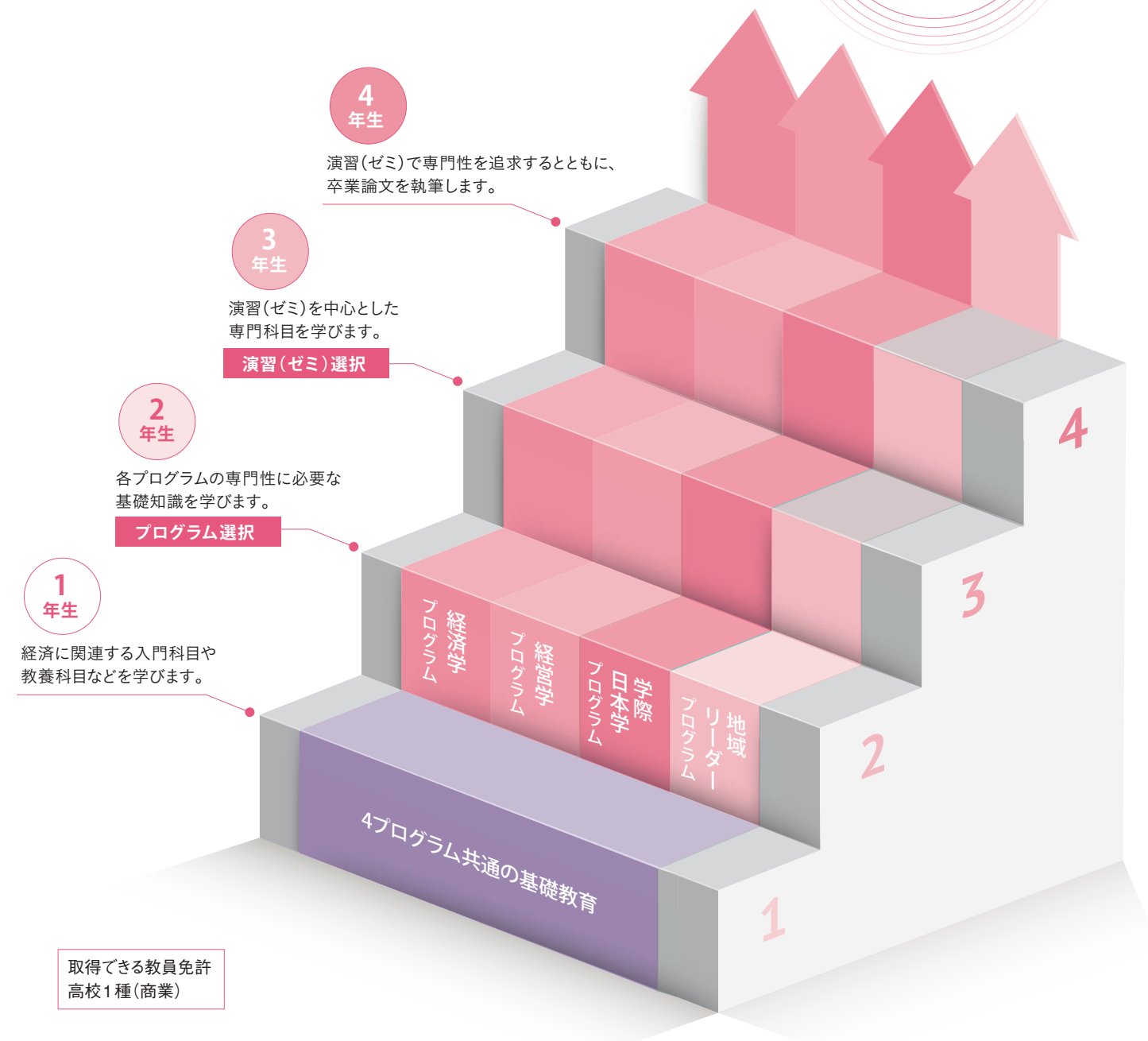
卒業までのカリキュラム

4 プログラム 制

新しい学部では、特徴的な4つのプログラムを準備しています。共通の入試において入学した1年生は、4プログラムに共通する基礎科目や大学学習法などを学びます。2年生からプログラム選択を行い、様々な科目や演習などを履修しながら、当該プログラムでの専門性を追求します。また、自身の研究やキャリアのために必要ならば、プログラムを越えた科目の履修も可能です。

卒業
広がる未来へ

p9・p10の
キャリアの可能性を
参照



取得できる教員免許
高校1種(商業)

4つのプログラムの紹介

経済学部での長年の伝統と蓄積をもとにした2プログラム、視野を広げ様々な立場の人との共修で学ぶ2プログラム、魅力的な4つのプログラムから選択することができます。

2年次 プログラム選択



経済学プログラム

プログラムの概要

経済学は、生産・流通・消費という人間にとって欠かせない活動を対象とする学問です。本プログラムでは、経済学の多様な考え方を学び、我々が日々直面する経済問題を分析する能力を養います。また、日本だけでなく、アジアやヨーロッパをはじめとしたグローバル経済の専門的知識も修得することができます。

学び方の特徴

経済学に関する専門知識を体系的に身に付け、社会現象や現代社会を正しく理解、分析する能力を身に付けます。また、ゼミ形式で、現実の社会問題を根源的に考察したり解決策を模索することで、経済学の知識を常に現実の問題と結びつけ、幅広い視野を持って課題解決に取り組める能力を身に付けます。

進路 ●銀行員 ●公務員 ●サービス業 ●製造業 等

経営学プログラム

プログラムの概要

私たちの生活は、企業の経済活動と密接に関係しています。経営学プログラムでは、企業経営に関わるあらゆる現象を学問的分析対象としています。企業の運営・管理についての理論的な学習だけでなく、企業の事例などを通じた実践的な学びから、企業の経済活動にかかわる諸問題について深く考え、的確な分析をし、課題解決を主体的に学ぶことができます。

学び方の特徴

経営学と会計学、税法に関する専門知識を体系的に身に付け、企業の現状や問題を正しく理解、分析する能力を身に付けます。また、ゼミ形式で、現実の社会問題について論理的に考察、解決していくことで、経営学や会計学、税法の知識を常に現実の問題と結びつけ、課題解決に取り組める能力を身に付けます。

進路 ●銀行員 ●公務員 ●サービス業 ●税理士を目指した大学院進学 等



令和2年度開設

学際日本学プログラム

プログラムの概要

学際日本学は、社会科学と人文科学の垣根を越えて、政治・経済から思想やアニメーションに至る、日本の社会と文化の幅広い問題を対象とします。留学生との対話を積極的にカリキュラムに取り入れ、異なる境遇や価値観の人々との協働を通して、現代日本の課題を見つめなおし、積極的に情報発信する姿勢を身に付けることができます。

学び方の特徴

自ら選んだ複数の人文社会科学分野の基礎知識を修得することによって、「日本」を複眼的に分析し、理解する方法を学びます。グローバルな視点から日本をめぐる問題を理解するために、外国語の学修を重視します。留学生をまじえたゼミで活発な議論を繰り返すことによって、粘り強い対話力と協働力、課題解決能力を身に付けます。

進路 ●メディア産業 ●観光業 ●公務員 ●コンテンツ産業 等

経済学 ・ 経営学

令和2年度開設

地域リーダープログラム

プログラムの概要

地域社会で活躍する人材には、経済学、企業経営、財政、法律、芸術などの幅広い知識だけでなく、地域の課題を把握し、自ら解決策を立てリーダーシップをもって実行できることが求められます。本プログラムでは現代社会の現状を理解・分析し、ゼミや現役社会人との協働作業を通し、地域の経済・社会の諸課題解決を主体的に学ぶことができます。

学び方の特徴

既存の学部の壁を越えた専門学習を目指すべく、新たに人文・法学・教育・工学部等多彩な学部からの教員が加わりました。様々な分野での経済学の活用（歴史学、哲学、社会学、心理学、法学、医療、教育、他）への接近と融合が目標です。主な授業科目名に統計入門、行財政入門、国際貿易論、日本政治外交史、社会調査演習、伝統文化論等があります。

進路 ●起業家 ●公務員 ●NPO 職員 ●議員 等



世界にひろがる学び

本学部では留学やワークショップなどの国際交流も盛んです。

1 国際交流

4か国サマーワークショップ

新潟、韓国、台湾、ロシアの4大学を拠点に、毎年8月下旬の1週間に4大学学生が開催大学に集まり、合同で英語による研修プログラムを実施しています。このプログラムは、台湾、韓国、新潟、ロシアと順繰りに開催され、2018年は新潟大学で開催、2019年はロシア・極東交通大学で開催されました。共通言語を英語として、グローバル・ビジネスやベンチャー起業など、英語＋経済・経営科目を外国人講師・外国人学生と一緒に集中的に学ぶプログラムです。プログラムを修了すると、本学部の専門科目として認定されます。



国際交流体験(台北商業大学・アルバータ大学でのサマープログラムなど)

本学部が提携している多くの交流協定校との間で、夏休みを使った1-2週間の外国語(中国語、韓国語、ロシア語、英語ほか)を学ぶプログラムや、外国語＋経済・経営科目等を短期留学で学ぶプログラムもあります。プログラム修了後は、専門科目として単位認定されます。



学際日本学主専攻プログラムでの多様な国際交流

本学部の学際日本学主専攻プログラムでは、英語にとどまらない多言語の習得、外国人留学生とともに学ぶ「共修」をカリキュラムに組み入れます。また海外の大学と交流協定を締結することで留学の機会を増やし、さらには本プログラムと海外協定校の双方で学位を取得する「ダブルディグリー・プログラム」の開設を進めています。



2 交換留学(長期・短期)

3か月、半年、1年などの長期・短期交換留学に挑戦する学生がいます。また、海外の交流協定校から留学してくる学生もいます。

本学部から交換留学が可能な協定校

- オーストラリア: シドニー工科大学
- フランス: ナント大学
- ロシア: サンクトペテルブルグ経済大学、極東連邦大学、ハバロフスク国立経済法律大学、極東国立交通大学
- 中国: 延辺大学、黒竜江大学、東北大学、西安交通大学
- 台湾: 国立彰化師範大学、国立台北商業大学、国立台中科学技術大学
- 韓国: ソウル科技大学、釜慶大学、Hanbat大学、仁荷大学、漢陽大学

(注) 交換留学とは、協定校と互いに受入学生の学費を不徴収とする留学を指し、在学学生は本学に学費を納めている期間中であれば、交換留学先の学費が免除されます。交換留学には学内選考が課される場合もあります。このほかにも多様な留学先・方法があります。留学先へ学費を納める私費留学の形で、英語圏のカナダ・アルバータ大学とも交流協定があり、本学部を休学して留学するケースが多いです。

■ 体験者の声 Voice of experience person ■

4か国サマーワークショップに参加して

佐渡サマーワークショップでは、佐渡の蔵元を訪れて日本酒や酒造について話を伺った後、チームに分かれて酒造への新しい提案を考え、最終日にプレゼンテーションをしました。蔵元についての知識が外国人より多い分、それを伝えることに苦労しました。自分の英語について、聞く力よりも話す力が足りないということを痛感しました。夜は交流会で、国やチームに関係なく、たくさんの人と仲良くなれました。自国開催だったため、宿泊先での様々な相談を受けたり、スケジュールを皆に伝えたりと大変なことも多かったけれど、責任感やリーダーシップなど得たものも多かったと感じています。楽しくもあり、得られるものも多い日々でした。

召田 めぐみ 経済学部4年



今回、サマーワークショップに参加して、自分の英語力を見つめ直すことができた。4か国の学生間でのグループワークでは、与えられた課題に対して議論し、チームでまとめ発表した。その際に、意思疎通の難しさと他国の学生との英語力の差を痛感したが、この経験が今後の学習意欲に繋がっている。

また、大学間交流という同世代の他国の学生同士で、課題を乗り越えながら、達成感や喜びを共に味わう環境が、予想以上に親しくなるきっかけとなり、涙の別れをするほどのかけがいのない時間を共に過ごすことができた。そして、人との繋がりが国籍も経済情勢も関係なく、大切なものであると強く実感し、学生のうちに体験できてよかったと思う。このプログラムでの素晴らしい出会いに感謝し、今後も様々な活動に積極的に挑戦したいと思う。

村山 柚歌 経済学部3年

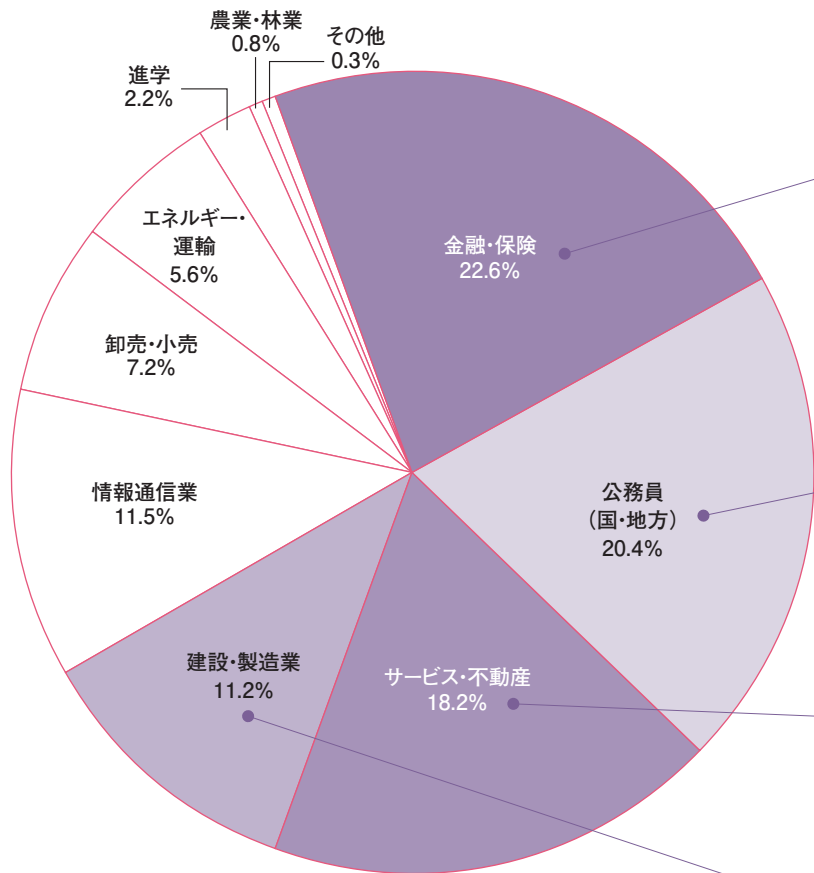


※本コーナー記載の内容は経済学部での実績です。

キャリアの可能性

卒業生は様々な業界・地域で活躍しています。

卒業生の就職・進路 (2017～2019年度卒 単位:パーセント)



金融

池田 琴美

新潟県労働金庫
2016年度卒

金融業に就職した卒業生は、主に地方銀行に就職しそれぞれの地域における企業活動を資金面や経営面から支える仕事をしています。

金融機関の仕事は、お客様の預金を管理する預金係、資金を必要とするお客様に貸付を行う融資係、お客様にセールス業を行う渉外係の3つに分けられ、生きていく上で大切であるお金という面から人々をサポートしていく業務です。

大学の授業から実際に働いてみて役立ったと思うことは、経済用語や利子・利息の計算に慣れていたこと、簿記により貸借の概念を理解できたことなどです。授業によって金融機関に触れた内容も学習したので、金融機関という組織自体の知識も身につきました。また、簿記は実際の法人融資業務などに直結することもあると思います。

新潟大学での学びをきっかけに金融機関へ就職し、今の私があります。学んだことを忘れずに、これからも人々のために業務に精進していきたいと思っています。



官公庁

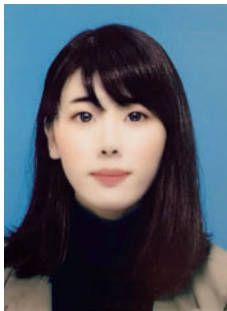
酒井 彩花

須賀川市役所
2016年度卒

多くの卒業生は新潟県内や全国の県庁・市町村などの地方公務員として、地域社会の発展や私たち住民の生活を支える仕事をしています。

大学では、自分の興味のあること、学んだこと、調べたことなどを自分の言葉でどのようにまとめるかを学びました。自分の知りたい情報がどこにあるか、その情報がどのような根拠に基づいたもので本当に正しいものなのか、また、知りたいことに対して調べていることが本当に必要なものなのか自分で判断し、自分の言葉でまとめていくという経験をたくさん積むことができました。しかし、そのような経験を積み重ねて、自分が調べて得た知識や経験だけが全てではなく、周りの人に教えてもらったり、自分の知っていることを伝えたりすることも大切なことだと学びました。

現在の職場では条例や規則を調べ、それに基づいて資料を作成したり、現行のシステムの不備を補うための方法を探したりと、新潟大学で経験したことを生かして業務に励んでいます。



サービス業 (会計士・税理士)

高崎 裕太郎

公認会計士
2次試験合格
2018年度卒

会計学の専門性を極めて、監査法人、会計事務所や税理士事務所で大企業や中小企業、個人経営の事業者を経営面でサポートする仕事で活躍する卒業生も多く輩出しています。

公認会計士は監査・税務・コンサルティングと幅広く活躍出来る仕事です。私は在学中にこの道のプロを目指して、公認会計士試験を受験しました。

皆さんの中には、資格試験における大学の意義を考える方もいるかもしれませんが。現在私には、職業的専門家としての判断が求められます。会計学のゼミで仲間と議論したり、様々な分野の講義を受講したりといった積み重ねが、私の土台を築いたことに間違いはありません。また、新潟大学には会計研究会という会計・税務を共に勉強する公認サークルがあります。公認会計士試験は長期間に渡ります。その中で、同じ目標を持つ仲間と出会い、時には愚痴をこぼし合いながらも共に頑張れた経験は私の財産です。

新潟大学には皆さんの望む道をサポートする制度が整っています。活躍する学生の仲間が増えれば幸いです。



一般企業 (製造業)

渡邊 壮

ウシオ電機株式会社
2011年度卒

海外留学の経験を生かして、グローバルな事業を展開する製造業(メーカー)に就職して活躍している卒業生もいます。

私は新潟大学を卒業後、ウシオ電機という光分野に特化したメーカーに就職し、現在世の中の生活を飛躍的に豊かにする最先端の半導体に必要な産業用光源の実用化・事業化にグローバルに取り組んでいます。

在学中には、指導教員や大学から多くの選択肢の紹介やサポートを受け、カナダへ語学留学を経験し、また世界各国からの留学生との交流を通じて、日々グローバル感覚に触れる機会を得ることができました。更に新潟大学では様々な分野においてトップレベルの学習・研究ができる環境があり、私自身も税理士試験会計科目に合格しました。これら経験、知識やスキル習得は現在の私の大きな礎となっています。

社会に出る前にご自身の可能性を上げ、国際的な感覚と他人に負けない武器となるものを発見、磨きをかけて時間を新潟大学で持つのはいかがでしょうか。



キャリア支援(サポート)

本学部は、学生に対する以下のようなキャリア支援を行っています。

- 外部講師を招いたキャリアガイダンス
- 専門家による進路・就職相談会(年3回)
- 新潟県内企業や新潟県庁・新潟市役所など官公庁でのインターンシップ(成果報告会も開催)
- 会計・税理士事務所での会計税務インターンシップ
- 就職活動相談会(就職活動を終えた4年生が講師)
- 本学キャンパスライフ支援センターと連携して行う個別指導



全学就職総合ガイダンス

※本コーナー記載の内容は経済学部での実績です。

卒業生の主な就職・進路一覧 (2017～2019年度卒 単位:人)

●官公庁 【国の機関等】	●金融 【金融業】	●一般企業等 【サービス業】	●運輸業・エネルギー業
国税庁国税局 24	第四北越フィナンシャルグループ(※1) 47	税務・会計・法律事務所等 12	JR東日本 12
厚生労働省労働局 5	新潟県信用組合 9	社会福祉法人 12	日本郵便 3
厚生労働省 3	新潟信用金庫 4	農協協同組合 6	新潟運輸 3
経済産業省経済産業局 3	新潟県内その他金融機関 15	商工会会館 4	日本海エル・エヌ・ジー 2
国土交通省地方整備局 3	七十七銀行 5	医院・病院 4	東北電力 2
内閣府 1	秋田銀行 5	国立大学法人 3	中越通運 2
【都道府県】	北陸銀行 5	学校教員 (※3) 3	北陸ガス 1
新潟県庁 18	商工組合中央金庫 4	マイナビ 5	日本航空 1
群馬県庁 9	日本銀行 2	パナソニック 2	東京モノレール 1
山形県庁 6	【証券業】	【卸売業・小売業】	【情報通信業】
都道府県警察 9	岡三にいがた証券 5	アクシアルリテイリング 10	NTT東日本 3
【市区町村等の機関】	第四北越証券(※2) 4	ウオロク 2	山形テレビ 2
新潟市役所 16	丸三証券 3	【建設・製造業】	BSNアイネット 2
長岡市役所 5	【保険業】	北野建設 3	【進学(大学院等)】
新発田市役所 2	全国共済農業協同組合連合会 7	北越メタル 3	新潟大学大学院 5
新潟県内その他市役所 8	明治安田生命保険 5	植木組 3	筑波大学大学院 4
秋田市役所 2	第一生命保険 3	福田組 2	東京工業大学工学院 2
東京都特別区 6	東京海上日動火災保険 2	興和 2	東北大学公共政策大学院 1

※1 2017・2018年度の第四銀行・北越銀行を合算

※2 2017・2018年度の第四証券を合算

※3 経済科学部で取得できる教員免許は高校1種(商業)です。

備考:※3について、卒業者は経済学部生のため、実際の取得科目は中学1種(社会)・高校1種(公民)も含まれます。